

ツール特集

社員に配りたい

「ハラスメント」の理解と注意

～働きやすい職場を作るために共有しておきたい予防・対応のヒント～

やまさだ経営コンサルティング ICF認定コーチ・特定社会保険労務士 山口 貞利

■ ハラスメントは会社を破壊する！

「ハラスメントによる離職者は年間約87万人」という調査結果があります（パソル総合研究所・2022年11月）。ハラスメントは、個人・企業ともに命取りになる重大な問題です。やってはいけないと誰もが分かっているのに事案発生は絶えません。その原因の1つには、社員全員で共通した理解を持っていないことが挙げられます。ハラスメントを防止するためには、以下の3つの要件がポイントになります。

- ①ハラスメントに関する法律とコミュニケーションの正しい知識を持っている
- ②常にそれらの知識を実際に意識し続けている
- ③感情や外部からの圧力などに影響を受けずに正しい行動を選択できている

さらに「想像力＝思いやりの要素」を加えると現実的な対応への理解が深まるでしょう。

今は、セクハラ・パワハラだけではなくハラスメントのパターンは広がっていますが、いずれも言い訳は通用しません。「知らなかった」「悪意はなかった」「会社のためを思って」「今まで問題なかったから」……どれも恥ずかしい言葉で終わります。

本稿は、誰もが被害者・加害者にならないためのヒントを12シートで整理しました。ぜひ社内でも共有し、働きやすい職場を作っていきましょう。（著者）

CONTENTS

- No. 1 ハラスメントを起こさない
- No. 2 ハラスメントとダイバーシティ
- No. 3 ハラスメントを防止する心得
- No. 4 セクシュアルハラスメント
- No. 5 SOGIハラスメント
- No. 6 マタニティーハラスメント・パタニティハラスメント
- No. 7 パワーハラスメント
- No. 8 逆ハラスメント
- No. 9 ハラスメントハラスメント（ハラハラ）
- No.10 ロジカルハラスメント
- No.11 パワハラにならない指導方法
- No.12 ハラスメントのない職場へ

本シートのPDFファイルをご用意しました。本誌年間購読者様に限りご提供します（無料）。ご希望の方は editors@busi-pub.com まで購読者番号（本誌送付の宛名ラベルに記載）を明記の上、E-mailでお申し込みください（TEL・FAXは不可）。2024年11月30日まで。

■山口 貞利（やまぐち さだとし） ICF認定コーチ・特定社会保険労務士

1961年生まれ、関西学院大学卒業、㈱千趣会にて、商品企画、開発を担当後、人事部にて人事制度改革業務推進。その後マネジャーとして採用、教育、労務を担当。2007年人事コンサルタント・特定社労士の事務所を開設。現在、経営幹部のコーチ、人事制度の構築支援と年間150回の研修等を行う。主なテーマはコーチング、マネジメント、人事労務、タイムマネジメント、人事考課、キャリア。資格：特定社労士、ICF認定コーチ、GCS認定コーチ、行政書士（未登録）、キャリアコンサルタント、AFP等。

■やまさだ経営コンサルティング

コーチと研修、人事制度コンサル等労務顧問を専門に活動

●住所：大阪市中央区南船場3-6-24 IBC心斎橋west602-2号

●URL：<http://www.yamasada.info> ●Mail：yamasada_sr3@mui.biglobe.ne.jp

